

# 150万都市福岡に自然と共生する「博多湾・和白干潟のラムサール条約登録」を求める請願署名

福岡市議会議員 小島久弥 様

福岡市は基本構想の中で「自然と共生する持続可能で生活の質の高い都市をめざす」と掲げています。自然海岸と豊かな生態系を持つ和白干潟をはじめとする博多湾の自然環境は福岡市民の財産であり、誇りです。150万人の大都市でありながらこのような日本の原風景がある都市は他にはないといわれています。

和白干潟は2004年、環境省から世界有数の渡り鳥の飛来地として、水鳥の保護とその環境保全を図る国際条約「ラムサール条約」の登録基準を充たす登録候補地の一つに選ばれています。2009年には、西日本で唯一自然海岸の残る干潟として「にほんの里100選」に選ばれています。博多湾の埋め立てが続き、潮流の停滞、アオサの大量発生や底生生物の減少、渡り鳥の飛来数の減少など自然環境悪化が進んでいます。豊かな生態系を守っていくために、「ラムサール条約登録」が急がれます。環境省が国内で登録するには地元福岡市からの申請が必要です。経済発展だけに頼るのでなく、「ラムサール条約登録地・福岡」をアピールすることこそ、国際的に都市の価値を高める絶好の機会ではないでしょうか。自然と大都市が共存できる道を求めます。

## 請願項目

150万都市福岡に自然と共生する「博多湾・和白干潟のラムサール条約登録」の早期実現を求めます

※ 注意:上段と同じでも「同上」、「〃」などと記入しないでください。

	お名前	ご住所(住所は県名からご記入願います)
1		都道 府県
2		都道 府県
3		都道 府県
4		都道 府県
5		都道 府県

呼びかけ団体・署名の送付先

和白干潟を守る会：代表 山本廣子 〒811-0202 福岡市東区和白1-14-37  
山本方 TEL&FAX 092-606-0012

ホームページ <http://wajirohigata.sakura.ne.jp/>

締切日 2016年12月 提出先 福岡市議会議員 小島久弥 様  
(コピーして集めていただければ嬉しく思います。)

